

日野・生活者ネットワークニュース

No.168

2022年 4月 20日発行

発行/日野・生活者ネットワーク 発行責任者/出沼恵美子
〒191-0062 日野市多摩平 2-3-12 中央日石ビル 4F
URL <http://hino.seikatsusha.me/>



前職・元職など少数精鋭が林立する2022市議選。だれが落選してもおかしくない選挙を、白井なおこは勝ち抜きました。当事者市民にインタビューする丁寧な聞き取り調査からつくったケアラー支援政策や、公共施設への再生可能エネルギーの導入、また他の候補者では取り上げない電磁波や化学物質過敏症の問題

2月20日、日野市議会議員選挙が行われました。日野・生活者ネットワークは、現職の白井なおこを擁立し、24議席に29人が立候補、18位で当選、2期目の議席を得ることができました。会派に属さない無党派として活動していきます。

未来を見据え 足元から変えていく
声にならない声に寄り添う政治を
白井なおこ 2期目当選！



原発ゼロ・自然エネルギーを応援するゼロノミクマとともに政策を訴える

などを提起、被害当事者の方々からの評価とともに、応援と励ましを頂きました。

一方で、市政、議会に対する厳しいご意見も寄せられました。日野ネットの考えを丁寧にお伝えしきれなかったことは、今後の課題です。また投票率4割という現状については、日常から市政を身近に感じる活動がもっと必要だと感じました。

生活者ネットワークが日野のまちで32年コツコツと積み上げてきた活動を継続し、市民自治をさらに広げるために共に活動してまいります。

日野・生活者ネットワーク代表
出沼恵美子

日野市の魅力 再発見！

プレーパーク「なかだの森であそぼう!!」 ～子どもが主人公の居場所を創り続けたい!～

NPO法人子どもへのまなざし主催のプレーパーク「なかだの森であそぼう!!」。日野本町の仲田の森蚕糸公園で、毎週金曜日、第二・第三土曜日に開催されている、参加費無料、どなたでもどうぞ、の遊び場です。仲田の森の豊かな自然の中で、子ども達が生き活きと、「子どもの時間」を過ごしています。

「大人の都合でダメダメと言わずに、もっと子どもをのびのび遊ばせたいな!」そんな親たちの想いから始まった遊び場も、開催12年を迎え、今では乳幼児親子、小学生から中高生までたくさんの大人と子どもの居場所となっています。

子どもへのまなざしは、子どもが主人公の居場所を創り続け、子どもがいるからつながる「人の輪」を広げるために、日野市内で活動中です。



詳細はHPから▶



気候市民会議の実現へ!

私たちが納めた税金は、私たちの要望に沿った使われ方を!との願いから、日野・生活者ネットワークは毎年予算要望を提出しています。

昨年提出した20にわたる予算要望への回答の一部と、その後の展開をご報告します。



★学校でもない、家庭でもない、子どもが安心して過ごせる第三の居場所の増設を求めます。

【回答】全中学校区の設置を目指し、増設を検討する。
※予算に増設費用が盛り込まれる(平山地区を予定)

★市民と気候危機について語り合う「気候市民会議」の開催を求めます。

【回答】2050年ゼロカーボンを目指すには、市民との対話も重要であると考え。気候市民会議を通して、具体的な取り組みの検討につなげられるものとする。
※市長が所信表明において、2022年度中の開催を発表。